お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は	商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120－3121－68 FAX 0120－3121－87 （受付時間） 365日／9：00～19：00	TEL 0120－3121－11 FAX 0120－3121－34 （受付時間）9:00～17:30（月～土）・9:00～17:00（日） 年末年始は休ませていただきます。 携帯電話、PHSからもご利用できます。

お客様ご相談窓口におけるお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、お客様の同意がない限り、修理業務を委託する場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

- ● お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するため、通話内容を記録（録音など）させていただく場合があります。
- ● 出張修理させていただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深い傷や変形がある。
- ●焦げ臭いにおいがする。
- ●冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ●ピリピリと電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	形名	
購入店名	電話　（　　）		

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話（03）3502-2111

R-S40WMV
R-S40WMVL Ⓐ
R-SF40WMV

R-S40WMV
R-S40WMVL
R-SF40WMV

取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立冷凍冷蔵庫

R-S40WMV形

R-SF40WMV形

型式
R-S40WMV形（右開き）
R-S40WMVL形（左開き）

型式
R-SF40WMV形

お使いになる前に

■ 扉の平行調整はおすみですか？（8 ページ）

・調節脚により扉の平行調整をおこなってください。

■ 庫内を清掃

・しめらせた柔らかい布で清掃してください。

■ 運転開始後は

・庫内が充分冷えるまでに半日以上かかる場合があります。
・大きめの運転音がしますが、異常ではありません。

■ 自動製氷機を使うときには（17 ページ）

・使いはじめは氷ができるまでに約24時間かかる場合があります。
・1回の製氷個数は10個です。

ご不明な点は 0120-3121-11 にご相談ください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

取扱説明書は保証書と共に大切に保管してください。

各部の名前と働き

庫内操作パネル

冷蔵室温度調節
（ 12 ページ）

冷凍室温度調節
（ 16 ページ）

自動製氷機の自動おそうじ
（ 25 ページ）
製氷停止に
（ 19 ページ）

氷の大きさを変えたいときに
（ 18 ページ）

オートクール

扉の開閉時に庫内温度が上昇した場合、扉を閉じた時にすばやく温度復帰できます。
解除のしかたは（ 28 ページ）

急冷蔵コーナー

すぐに冷やしたいときに

冷やし忘れた食材や食材の入れ替えなどで温度上昇した庫内をすばやく冷やす
（ 12 ページ）

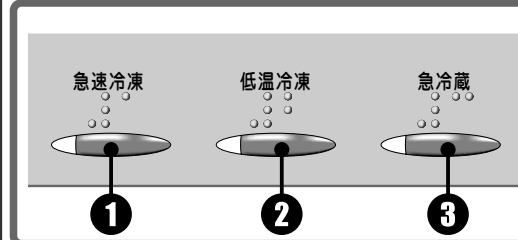
冷蔵室

冷えムラおさえておいしく保存 （ 10 ページ）

棚の高さを変えてラクラク収納
（ 11 ページ）

フレッシュルーム（氷温室）

お肉・お魚・加工品を微凍結状態で新鮮保存
（ 11 ページ）

冷蔵室扉操作パネル

1. 食品を素早く冷凍したいときに。 （ 14 ページ）
2. 低温でおいしく保存したいときに。 （ 15 ページ）
3. 食品や飲み物を急いで冷やしたいときに。 （ 12 ページ）

自動製氷機能

給水タンク

給水タンクに水を入れるだけ

氷の作りかた（ 17 ページ）

製氷室

自動的に氷を作って保存します （ 17 ページ）

氷の大きさが選べる大きめ氷
（ 18 ページ）

●本取扱説明書のイラストは、R-S40WMV形で説明しています。

冷凍室下段（低温冷凍ルーム）

整理しやすい３段ケース
（ 15 ページ）

低温保存で鮮度を守る低温冷凍
（ 15 ページ）

冷凍室上段（急速冷凍ルーム）

フリージングして保存したい生魚・生肉に独立冷凍スペースでムラなく冷凍 （ 14 ページ）

急速冷凍でうまみを守りホームフリージング
（ 14 ページ）

野菜室

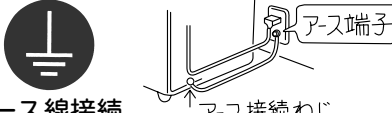
うるおいビタミン長持ち

酸化チタンとビタミンの効果で野菜をしっかり保存します。（ 13 ページ）

もくじ

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
!	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

据え付けるとき

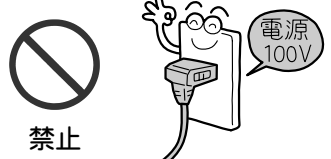
■湿気の多い所水気のある所ではアース（接地）漏電ブレーカーを取り付ける

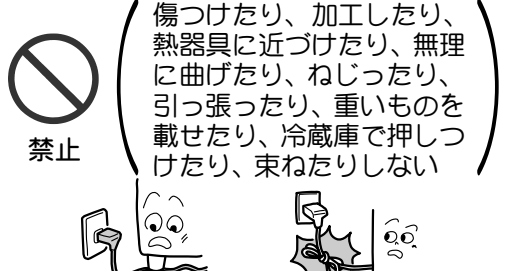
アース線接続

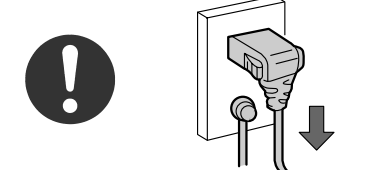
故障などによる漏電により、感電する恐れがあります。
- アース工事は、必ず販売店に依頼してください。（☞ 9 ページ）

■水のかかるところには 据え付けない

水ぬれ禁止

電気絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

■地震などによる転倒防止の処置をする

転倒し、けがの原因になります。（☞ 9 ページ）

電源や電源プラグ・コードは

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や 交流100V以外での使用はしない

禁止

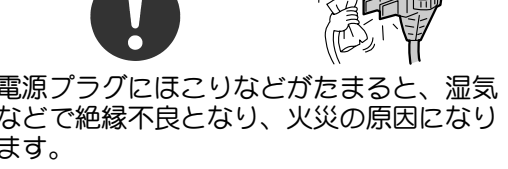
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、冷蔵庫で押しつけたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグの修理は販売店にご相談ください。

■電源プラグはコードが下向きになるようにし根元まで確実に差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で 電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■電源プラグのほこりは定期的に取る

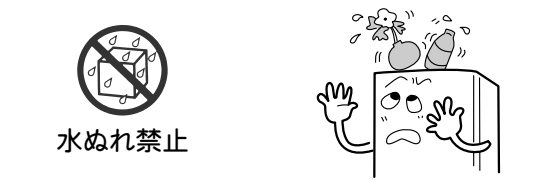
電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■冷蔵庫のお手入れの際は必ず電源プラグを抜く

感電やけがをする恐れがあります。（☞ 21、32 ページ）
- 必ずプラグを持って抜いてください。

⚠ 警告

ふだんご使用のとき

■本体や庫内に水をかけない

水ぬれ禁止

電気絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

■引火しやすいものは入れない

禁止

ベンジン・エーテル・ＬＰガス・シンナー・接着剤などは引火爆発する危険があります。

■冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない

水ぬれ禁止

こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電し、感電・火災の原因になります。

■可燃性スプレーを近くで使わない

禁止

引火して火災の原因になります。

■冷蔵庫の上にものを置かない

禁止

扉の開閉などで落下し、けがをする恐れがあります。

■薬品や学術試料を保存しない

禁止

揮発性の薬品など、厳しい管理の必要なものは、家庭用冷蔵庫では保存できません。

■自動製氷機の機械部には手を触れない

接触禁止

製氷皿が回転したとき、けがをする恐れがあります。（☞ 17 ページ）

■扉にぶら下がったり 引き出し扉やケース類に乗ったりしない

禁止

倒れたり、手をはさんだりして、けがをする恐れがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

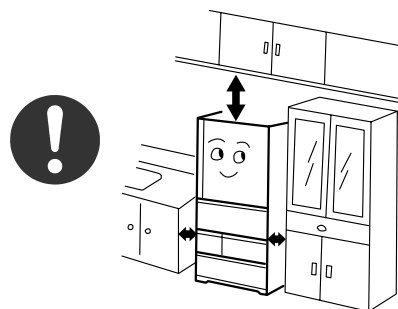
（つづき）

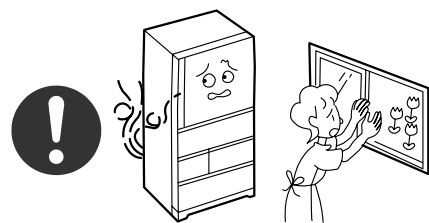
⚠警告

冷媒について（可燃性ガスを使用していますので、次のことにご注意ください。）

■冷蔵庫本体に ネジ等の鋭利なもので傷をつけない

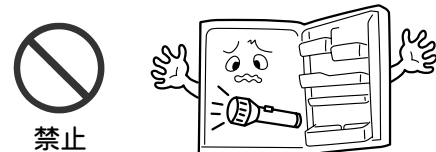
可燃性の冷媒を使用しているため、壁内の配管から冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります。

■冷蔵庫の周囲は すき間をあけて据えつける（☞ 8 ページ）

冷媒が漏れた場合に滞留し、発火・爆発の原因になります。

■冷媒配管を傷つけたときは冷蔵庫から離れ火気や電気製品の使用を避ける

傷つけたときは窓を開けて換気し、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。

■廃棄処分するときは販売店や市町村に引き渡す

冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります。

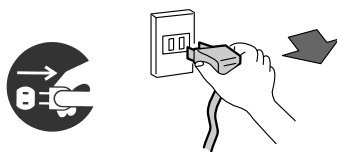
■庫内では電気製品を使用しない

冷媒が漏れると、接点の火花により発火・爆発の原因になります。

■庫内灯は指定のものを使い、ゆるみなくしっかりねじ込む。

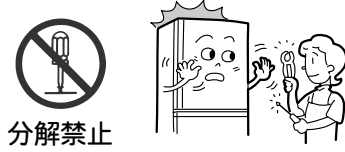
万一、冷媒が庫内に漏れた場合、発火・爆発の原因になります。

●交換の際は必ず電源プラグを抜いてください。感電やけがをする恐れがあります。（☞ 32 ページ）

もしものとき

■製品の異常や故障のときは 電源プラグを抜き 運転を中止する

感電やけがをする恐れがあります。

●必ずプラグを持って抜いてください。

■分解・修理・改造は絶対にしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

■可燃性ガスが漏れているときは冷蔵庫に触れず 窓を開けて換気する

電源プラグの抜き差しなどの火花で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

廃棄するとき

■リサイクルのときなど 保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合はドアパッキングをはずす

⚠注意

移動・運搬のとき

■傷付きやすい床の上では 冷蔵庫下部の移動車輪は使用しない

移動車輪により床材を傷付ける恐れがあります。

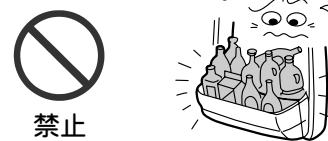
●傷付きやすい床では、保護用の板などを敷いてください。

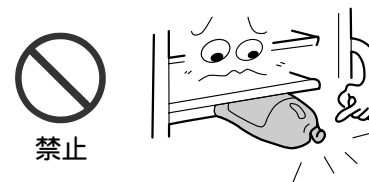
■運搬するときは 運搬用取っ手を持つ

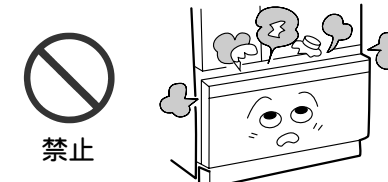
取っ手以外を持つと、手がすべってけがをする恐れがあります。（☞ 32 ページ）

●安全上、必ず4人で運搬してください。
●イラストのように、扉を上にして運搬してください。
●取っ手をクレーン等で吊らないでください。

ふだんご使用のとき

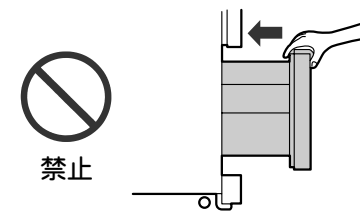
■ダブルポケット前列には 底まで入らないビン類は入れない

大きなビン類などを無理に入れると、扉開閉時に落下し、けがをする恐れがあります。

■食品は棚より前に出さない

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをする恐れがあります。

■冷凍室にビン類を入れない

中身が凍って割れ、けがをする恐れがあります。

■２つ以上の扉を開くときや他の人が冷蔵庫に触れているときは 扉で指をはさまないか確かめる

扉と扉のすき間に指をはさみ、けがをする恐れがあります。

■引き出し式の扉を閉めるときは 上面を持たない

扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをする恐れがあります。

■冷凍室の食品や容器をぬれた手で触れない

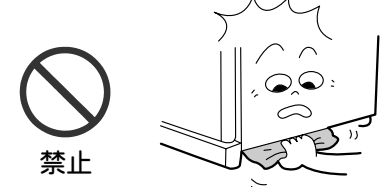
凍傷になる恐れがあります。
（特に金属製のもの）

■最下段の引き出し扉を開けるときは 冷蔵庫に足を近づけすぎない

扉を開けたとき、足の甲などに当たり、けがをする恐れがあります。

■におったり 変色した食品は食べない

腐敗により、食中毒などの病気の原因になる恐れがあります。

■冷蔵庫底面に手を入れない

清掃するとき底面に手を入れると、鉄板で手を切る恐れがあります。

使いはじめ

● 冷蔵庫は「食品の鮮度をよくするもの」ではなく、あくまでも「食品が傷むことにある程度のブレーキをかけるもの」です。取扱説明書に従って正しく使用し、適切な食品管理を心がけてください。

据え付け

据え付け場所は

床が丈夫で水平なところ

● 次のような場所では、丈夫な板を敷いてください。
・冷蔵庫底面の熱により変色する恐れのある、じゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニール製の床材など
（夏場には、床面が50～60℃になることがあります。）
・冷蔵庫本体が傾く恐れのある、柔らかい床・弱い床など

熱気・直射日光の当たらないところ

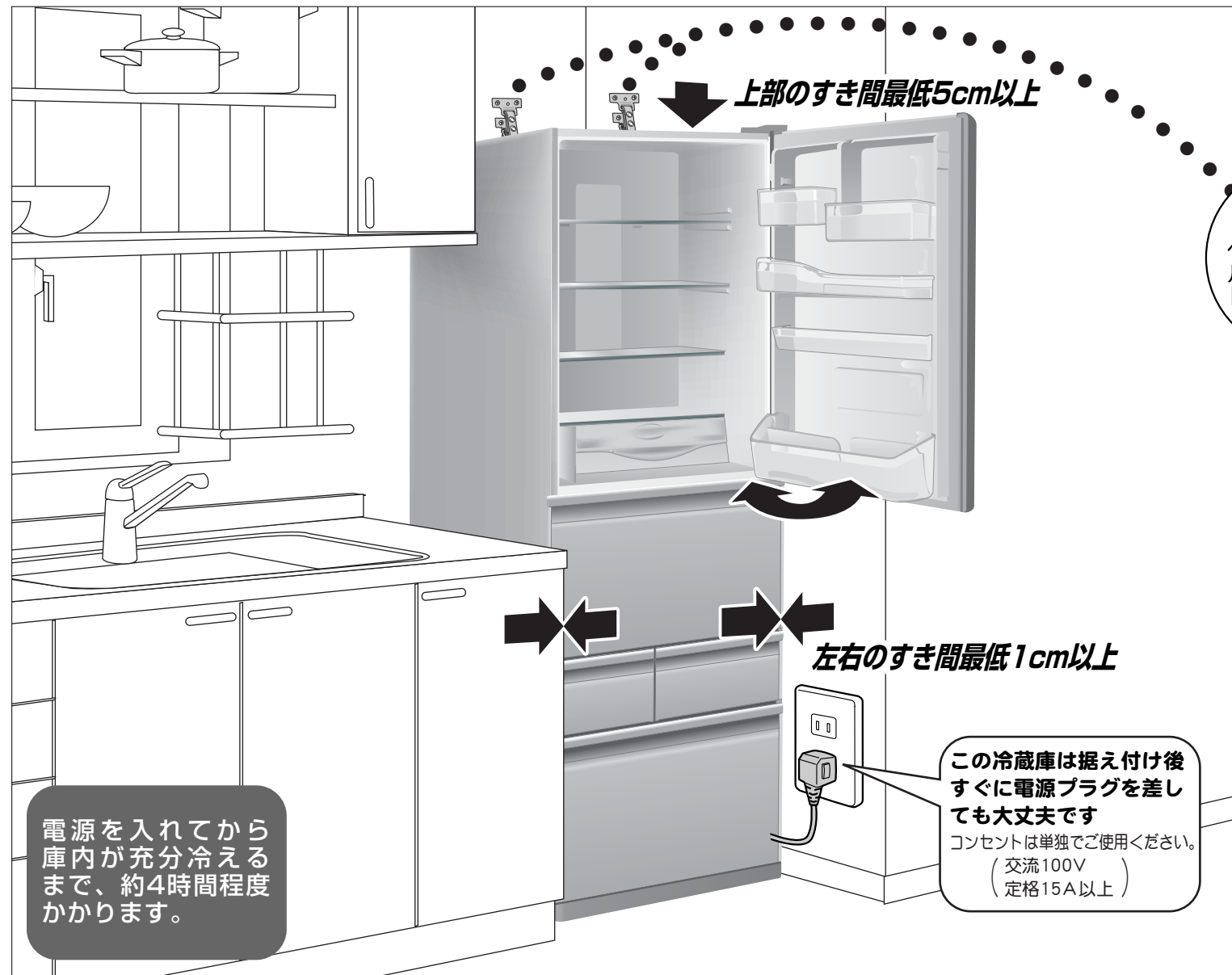
● 冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。
● 直射日光はプラスチック部分の変色の原因にもなります。

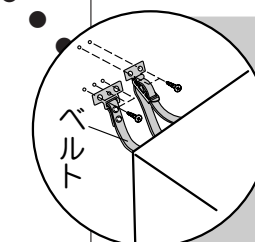
湿気が少なく風通しのよいところ

● さびの発生をおさえます。また電気代のムダを防ぎます。

最低 左右1cm以上、上部5cm以上

● 冷蔵庫は食品を冷やすため、周囲から熱を逃がしています。効率良く冷やすために、周囲に充分なすき間を開けてください。
● 本体側面中央では表示寸法より若干大きめになっていますので、放熱効率のためにも据付寸法は余裕をもってご準備ください。
● 背面は壁に付けられますが、振動音がするときや、壁の材質によって変色する恐れがあるときは（圧縮機周辺の空気がホコリを伴って上昇するため）、壁から離してください。

※硫化ガス噴出の温泉地区等に据え付ける場合は、配管の防さび処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店にご相談ください。また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

地震にそなえて

背面の取っ手（2ヶ所）にベルトを通し、丈夫な壁や柱に固定する

冷蔵庫用転倒防止ベルトのご使用を、おすすめします。
「冷蔵庫用転倒防止ベルト」（別売品）
部品番号 R－826CV 300（1本入り）
を2個ご使用ください。
詳しくは販売店にご相談ください。

アース（接地）について

万一の感電防止や雑音障害を防ぐために、アース（接地）をおすすめします。特に、次のようなところには必ずアースをしてください。
● 土間や洗い場など水気のあるところ
● 地下室など湿気のあるところ

アース端子があるとき

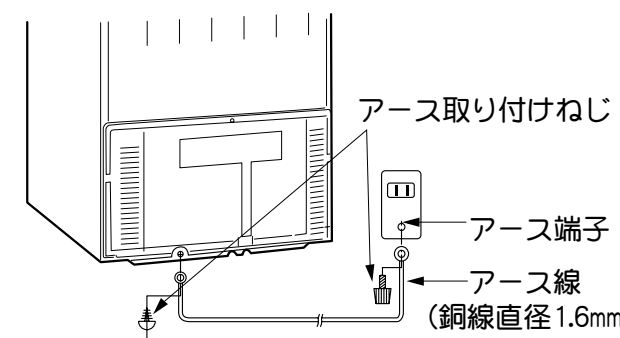
アース線を背面左下のアース取り付けねじ（⏚記号）と電源コンセントのアース端子に接続してください。

「アース線（2.5m）」（別売品）部品番号　NW-60R6　52

アース端子が無いとき

お買い上げの販売店に依頼し、アース工事（D種接地工事・有料）をしてください。

特に水気の多いところに据え付けるとき

アースの他に、漏電しゃ断機の設置が義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続してはいけないところ
● 水道管　（感電の危険）
● ガス管　（爆発の危険）
● 電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

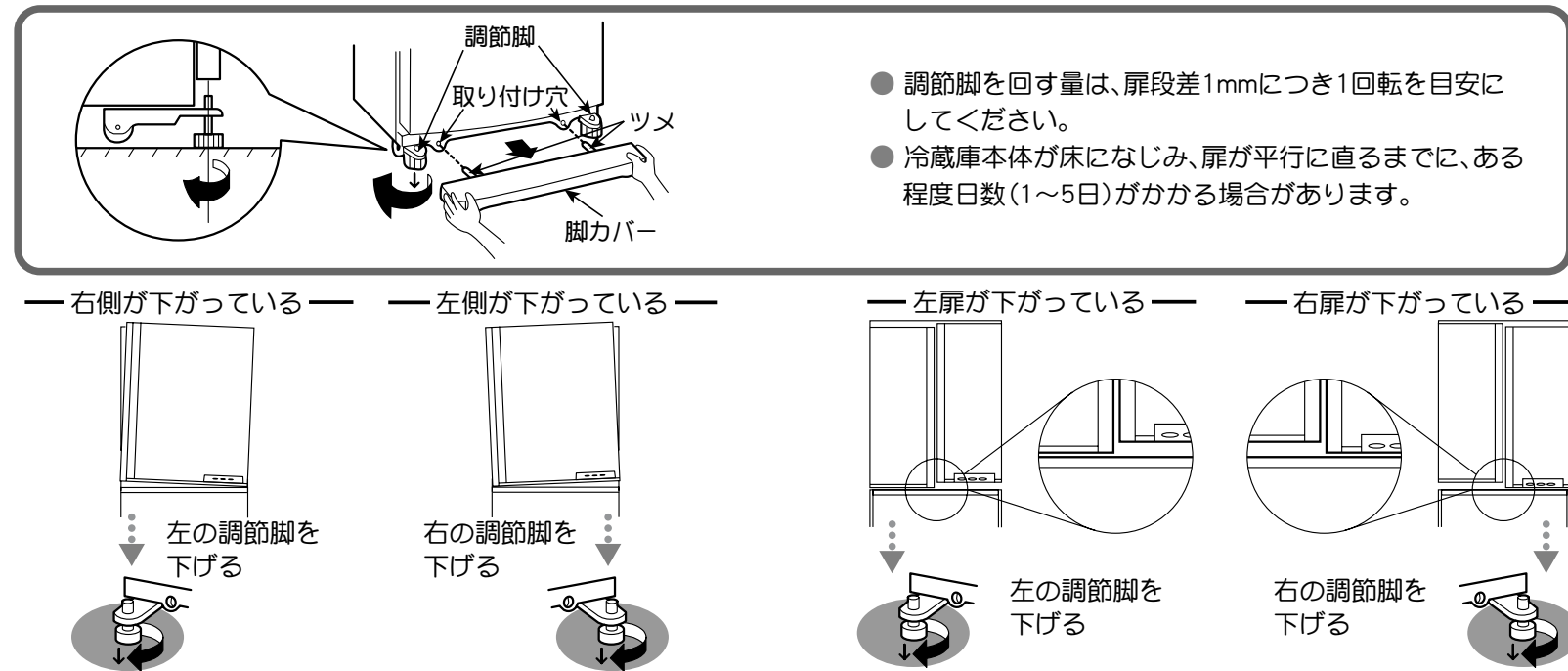
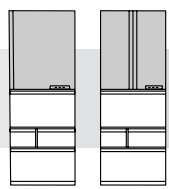
調節脚で冷蔵庫の扉の平行調整をする

扉下がり・騒音・振動を防止します

1 脚カバーの両端を持って、手前に強く引いてはずす。

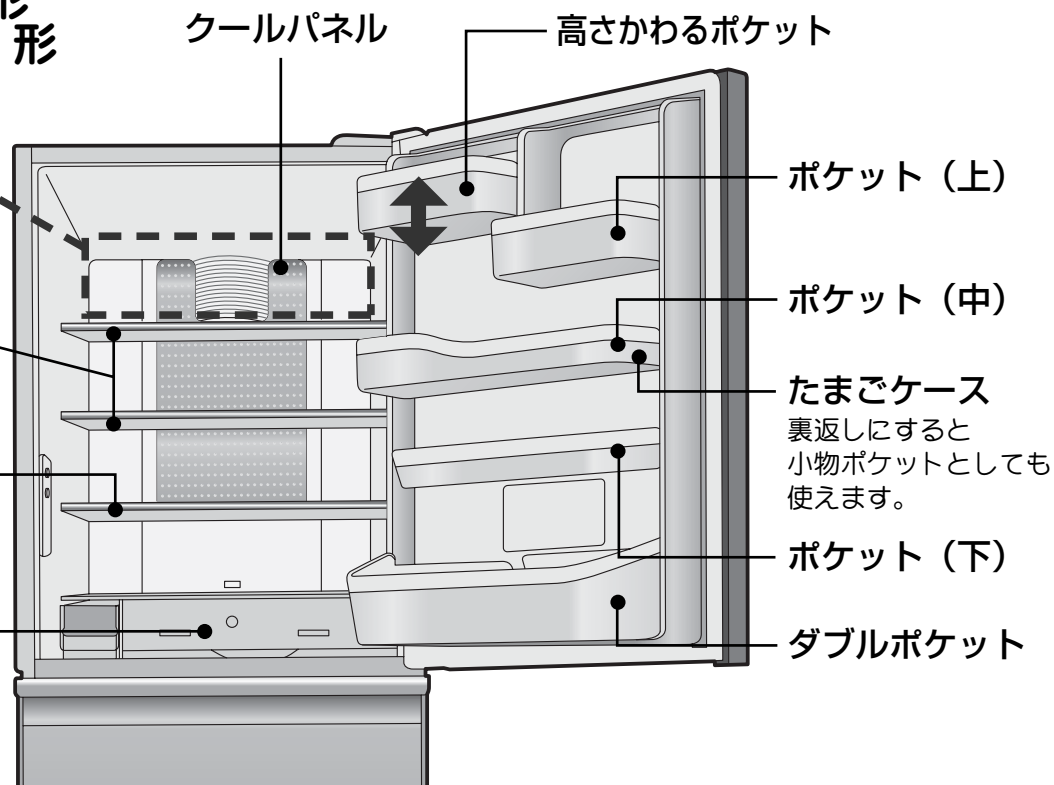
2 左右の調節脚を回して下げ、冷蔵庫を固定する。

3 左右の調節脚を、冷蔵室の扉が平行になるように調整する。

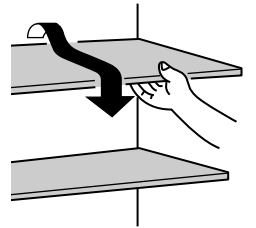
4 脚カバーのツメ（左右）を穴に差し込み、取り付ける。

● 調節脚を回す量は、扉段差1mmにつき1回転を目安にしてください。
● 冷蔵庫本体が床になじみ、扉が平行に直るまでに、ある程度日数（1～5日）がかかる場合があります。

温度調節(12 ページ)

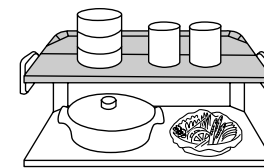
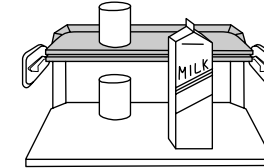
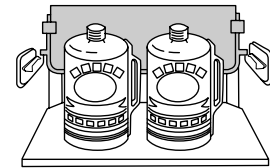
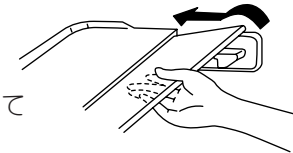
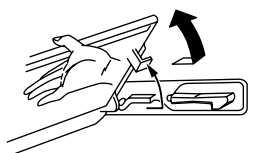
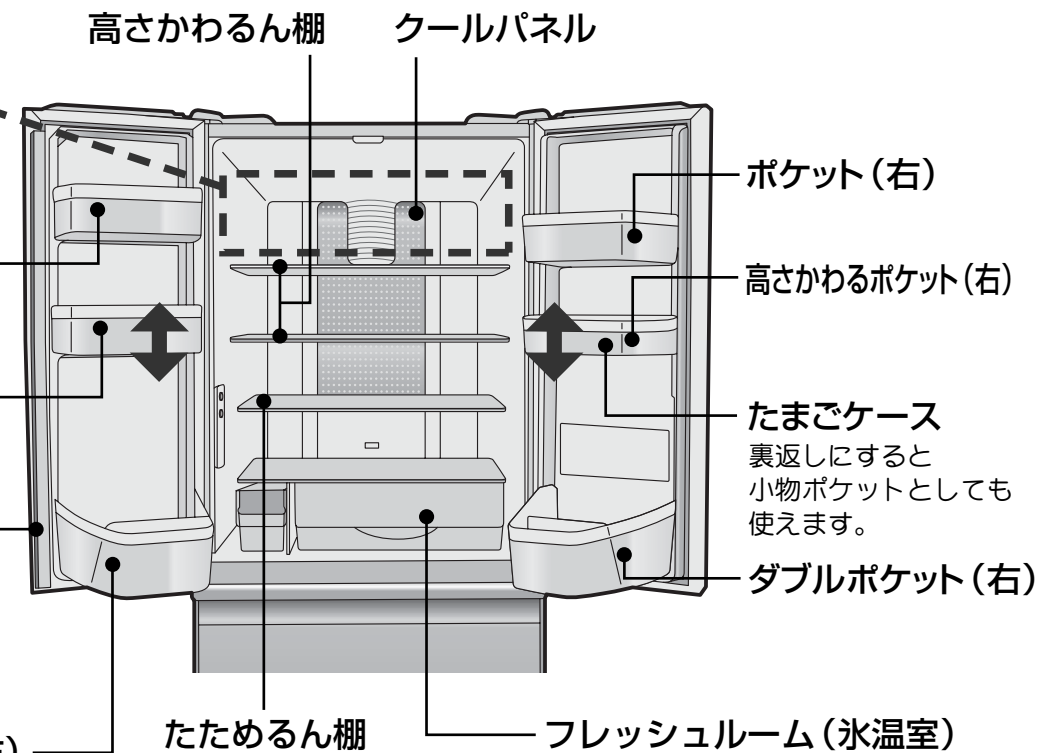
R-S40WMV 形 R-S40WMVL 形

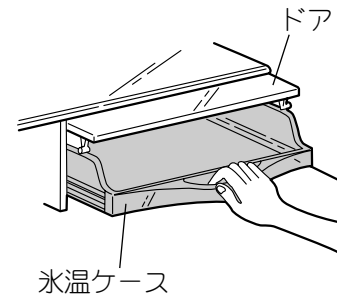
R-SF40WMV 形

ポケットのはずしかた(22 ページ)

高さかわるん棚

食品の高さや使い方に合わせて調節できます。

- 棚の奥を少し持ち上げ手前に引き出すと取り出せます。
- 取り付けはお好みの位置に合わせ棚を奥面に当たるまで押し込みます。
- 棚の高さを替える時は、食品をのせたまま行なわないでください。

たためるん棚

●普通の棚として

●手前側に背の高い食品を入れる時は

●背の高い大きな食品を入れる時は

手前を少し持ち上げて押し込みます。

奥まで押し込んだ手前の棚を1cmくらい引いて奥に立てます。

フレッシュルーム (氷温室) 約−2~0℃

生鮮食品が凍る寸前の温度で、肉や魚介類の風味や食感を損ねず、新鮮保存できます。

フレッシュルームの前には食品を置かないでください。

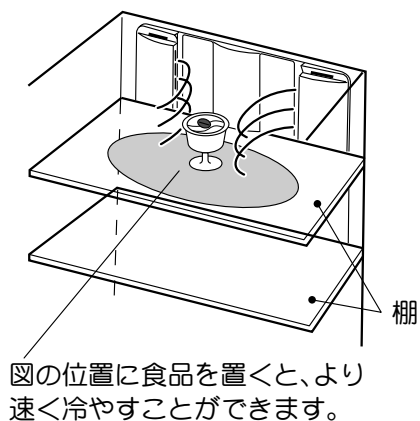
- 冷蔵室扉を閉めるときは、氷温ケースを押しこんだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態で扉を閉めると、ドアやケース、食品を破損することがあります。
- 豆腐・こんにゃく・ヨーグルトなど水分の多い食品をフレッシュルームに入れないでください。食品が凍結します。

ご注意

- 食品を入れる際、クールパネルに食品を強く突き当てないでください。クールパネルが割れることがあります。
- 調理直後のなべ、やかんなど熱い食品は、冷蔵室に入れないでください。(棚の耐熱温度は約50℃です。)
- かんきつ類の果物を切ったり、皮をむいて保存するときは、そのまま棚に置かないでください。かんきつ類の精油成分で、プラスチックが変質します。
- 水分の多い食品を冷気の吹き出し口手前に置くと、凍ることがあります。特に、缶飲料は破裂する恐れがあるので置かないでください。
- 食品は適当な間隔を取って貯蔵してください。

食品や飲み物等を急いで冷やしたいときに。 急冷蔵

1 急冷蔵コーナーに食品を置く。

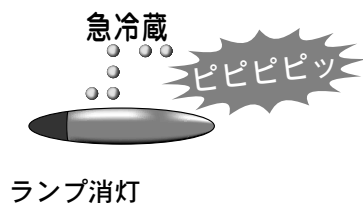
急冷蔵コーナーは
冷蔵室上段棚（☞10 ページ）

図の位置に食品を置くと、より速く冷やすことができます。

2 急冷蔵ボタンを押す。

ランプ点灯

3 あとは待つだけ！（約45分で「急冷蔵運転」を自動終了）

急冷蔵 ピピピピッ

ランプ消灯

4 途中で止めるときはもう一度急冷蔵ボタンを押す。

急冷蔵 ピピッ

ランプ消灯

ご注意
- 缶飲料は凍結して破裂する恐れがあるので吹き出し口の手前には置かないでください。

庫内操作パネル

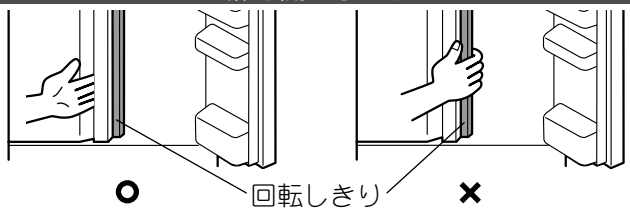
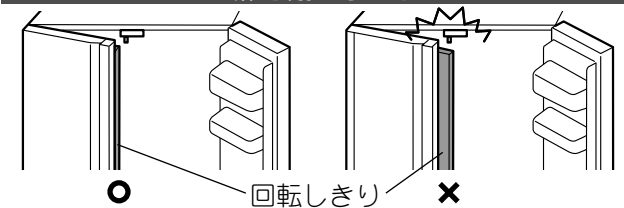
冷蔵室 チルド 強 中 弱 冷凍室 強

冷蔵室温度調節（れいぞー）

強 チルド（きよ）	"中"より約1〜2℃低め
中	約1〜6℃
弱（じゃ）	"中"より約1〜2℃高め

- ●ダイヤルを"強"または"弱"にしますと、フレッシュルームの温度も変わります。
- ●ドアポケットは、上表の温度より若干高めになります。
- ●ふだんは「中」の位置でお使いください。
- ●点字は省略文字になっていますので、身近な健常者が取扱説明書の内容を説明してあげてください。

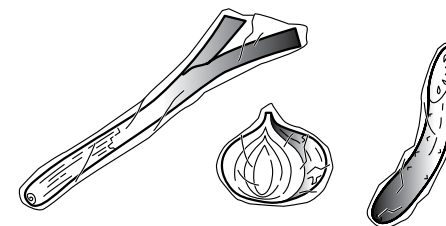
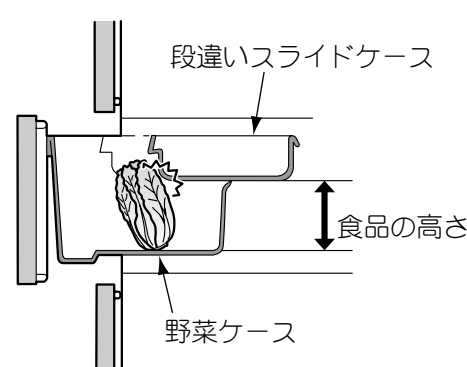
回転しきり（R-SF40WMV形のみ）

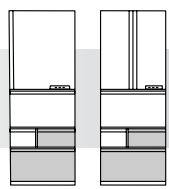
扉を開けるとき

扉を閉めるとき

- ●右側の扉が開いている状態で、左側の扉を開けるとき、回転しきりを持って開けないでください。部品が破損することがあります。
- ●露付防止ヒーターが入っています。熱く感じることがありますが、異常ではありません。
- ●回転しきりは扉を開くとたたまれます。この状態のまま扉を閉めてください。回転しきりを起こして扉を閉めると、部品を破損することがあります。また、扉が半開きになります。
- ●回転しきりのため、左側の扉は開閉が多少重く感じる場合がありますが、異常ではありません。

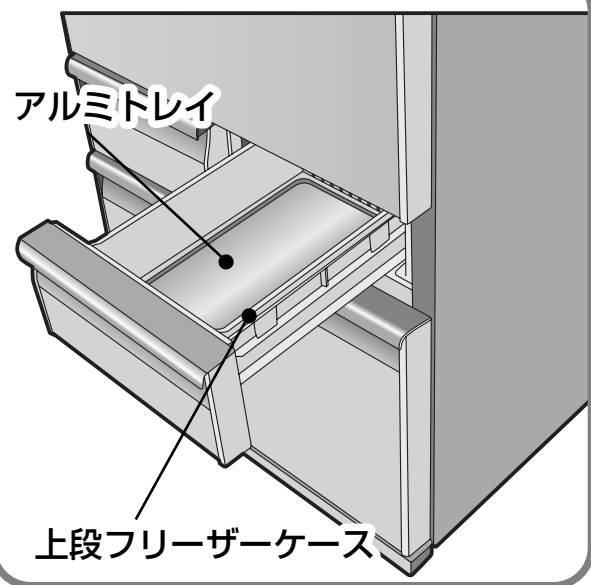
野菜室（約3℃〜7℃）

酸化チタンとビタミンの効果で野菜をしっかりと保存します。

野菜ケース

段違いスライドケースの下面より上に、食品が出ないようにしてください。
扉が完全に閉まらなかったり、食品や段違いスライドケースが破損することがあります。

【 こんなときには野菜にラップを 】
- ●長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるとき
- ●使いかけの野菜や果物を保存するとき
- ●野菜が少ないときや、包装された野菜が多いとき
- ●野菜室内の結露が気になるとき

お知らせ
- 野菜の量や種類によっては、段違いスライドケースや野菜室天井に結露することがあります。

温度調節(☞ 16 ページ)

冷凍室上段(急速冷凍ルーム)

食品を素早く冷やしたい時に
・フリージングして保存したい生魚、生肉
・食べきれず余ってしまった調理品

まとめ買いした時には
・保存スペースとして使えます。

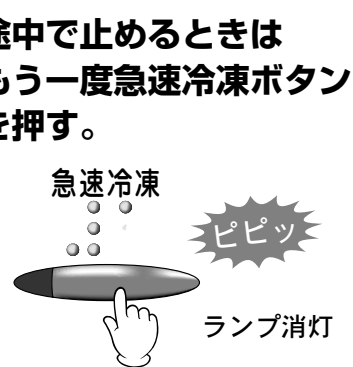
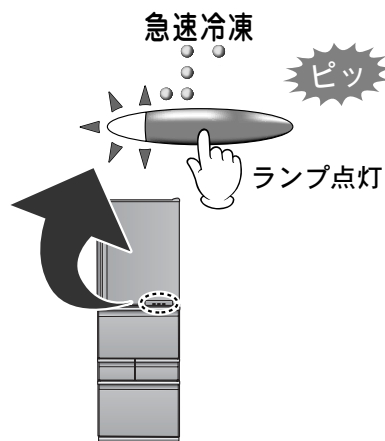
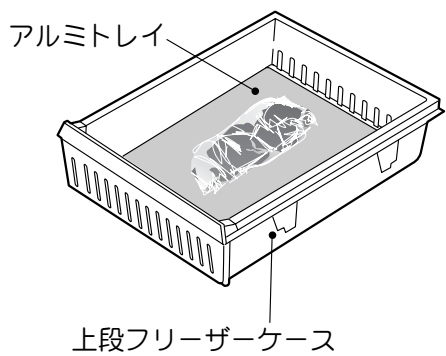
● 脂肪分の多いアイスクリームは、冷凍室下段に入れることをおすすめします。(☞ 15 ページ)

ホームフリージングしたいときに。 急速冷凍

1 急速冷凍ルームに食品を入れる。

2 急速冷凍ボタンを押す。

3 あとは待つだけ!
(約2時間で「急速冷凍」運転を自動終了)

4 途中で止めるときはもう一度急速冷凍ボタンを押す。

● 「急速冷凍」中は冷凍室を優先して冷却しますので、冷蔵室の温度が上がりやすくなります。扉の開閉をなるべく少なくすることをおすすめします。
● 「急速冷凍(急速製氷)」終了後の60分間は、再度急速冷凍ボタンを押してもランプは点灯しますが、運転は行いません。60分経過後、運転を開始します。
● 薄肉等の食品を入れるときには、ラップをしてください。食品を直接アルミトレイに置くと食品がアルミトレイにはりつく場合があります。

お知らせ

● 寒冷剤(市販の保冷枕、食品用保冷剤など)の中に入っている尿素や硝安などが漏れると、アルミトレイがさびることがあります。
● 塩分を含む食品を直接置かないでください。アルミトレイがさびることがあります。

冷凍室下段 (低温冷凍ルーム)

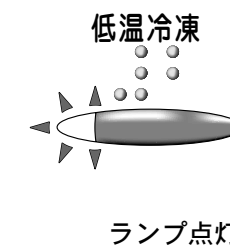
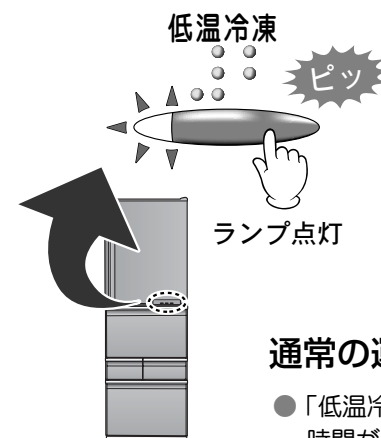
食品の鮮度を落とさず、大きさごとに分けて収納したい時にご利用ください。

整理しやすい 3 段ケース

収納食品例

・薄形スライドケース	アイスクリームなどの小物
・スライドケース	フリージングパックや密閉容器など
・フリーザーケース	冷凍食品、食パンなど

低温でおいしく保存するときに。 低温冷凍

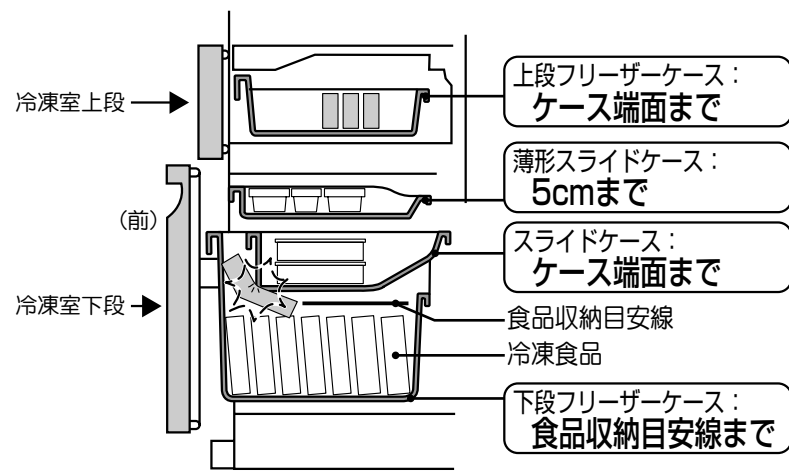
1 低温冷凍ボタンを押す。 ‥‥ 運転中 ‥‥ **2** やめるときはもう一度低温冷凍ボタンを押す。

低温冷凍
ピピッ
ランプ消灯

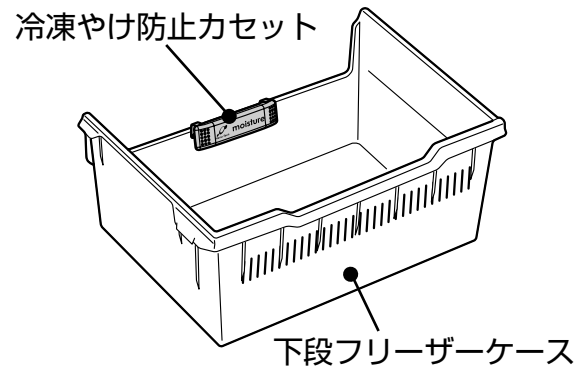
通常の運転よりも低い温度まで冷却します。

● 「低温冷凍」を長時間ご使用になると、アイスクリーム等が硬くなったり、保存していた食品の解凍時間が長くなったりします。
● 外気温が低い(約5℃以下)ときは、「低温冷凍」の効果が弱まります。
● 外気温が高い(約35℃以上)ときは、「低温冷凍」の効果が弱まります。

冷凍室温度調節（れいとー）	
強（きよ）	“中”より約2～3℃低め
中	約－21～－18℃
弱（じゃ）	“中”より約2～3℃高め

●低温冷凍運転時は、上表の温度よりさらに低めの温度になります。
●ふだんは「中」の位置でお使いください。
●点字は省略文字になっていますので、身近な健常者の方が取扱説明書の内容を説明してあげてください。

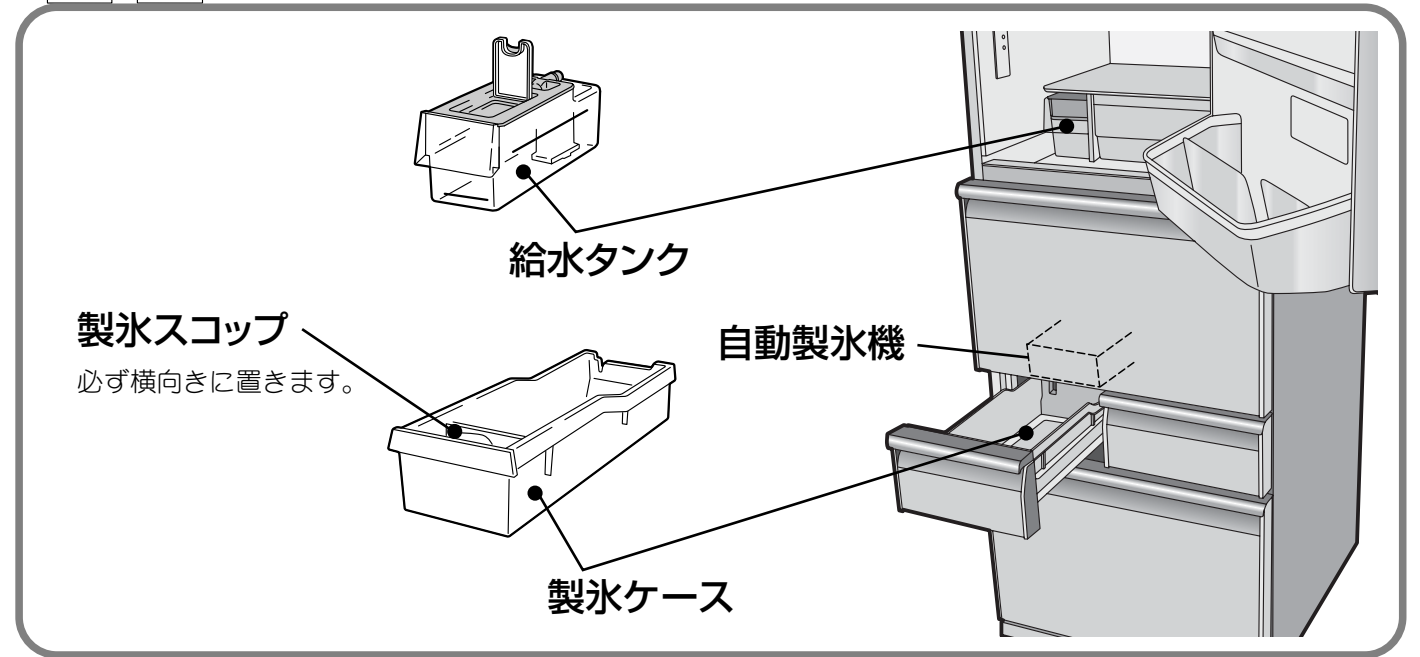
収納できる食品の高さ

●各ケースに収納できる食品の高さを守ってください。
・扉が確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなります。
・食品や各ケースを破損することがあります。
●薄形スライドケースに500mLのペットボトルを入れないでください。ペットボトルが凍ると膨張して取り出せなくなります。
●薄形スライドケースおよびスライドケースを外したまま使用しないでください。
・食品が詰まったり、ケース奥側に落下したりします。

冷凍やけ防止カセット（下段フリーザーケース奥）

■水分を保持し、食材の冷凍やけを抑えます。

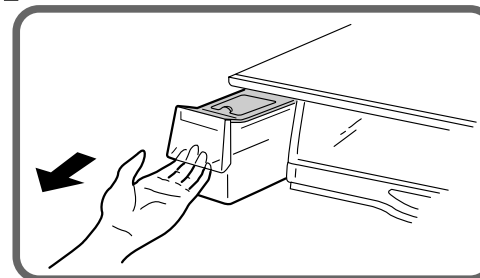
お願い

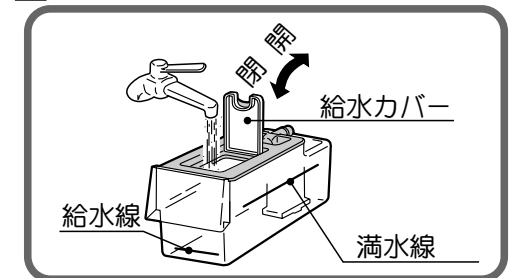
スライドケースを水洗いする際には必ず取り外してください。
●冷凍やけ防止カセットを水につけると成分が変質する恐れがあります。

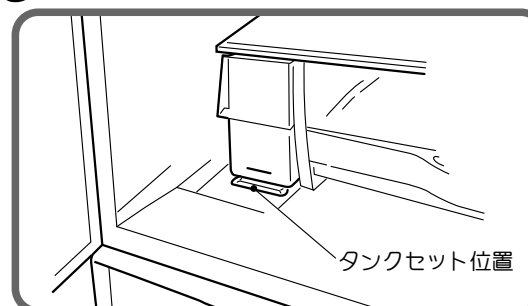
※定期的な交換は不要です。

給水タンク
製氷スコップ
必ず横向きに置きます。
自動製氷機
製氷ケース

氷の作りかた

給水タンクに水を入れるだけ！

1 給水タンクをはずす。

● 取っ手を持ってまっすぐ手前に引き出す。

2 水を入れる。

●「満水線」まで水を入れる。
●「満水線」より多く水を入れると給水タンクから水がこぼれる恐れがあります。

3 給水タンクをもどす。

●「タンクセット位置」の奥まで確実に押し込む。
● 給水タンクの押し込みが不充分なときは、給水されず製氷できません。

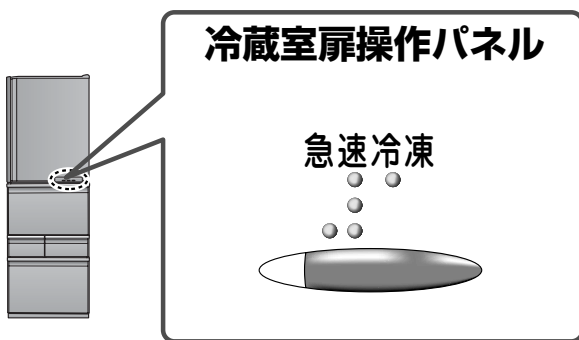
自動で氷を作ります。

4 給水タンク内の水が「給水線」までなくなったら水を補給する。

● 氷を作らないときは
（☞19 ページ）

● 水道水をそのままご使用ください。井戸水や浄水器などで塩素分などを取り除いた水やミネラルウォーター、一度沸騰させた水をご使用の場合は、雑菌が繁殖しやすくなるため、こまめにお手入れをしてください。
（おそうじは☞25 ページ）
● ミネラルウォーターをお使いの場合は硬度100mg/L以下のものをお使いください。

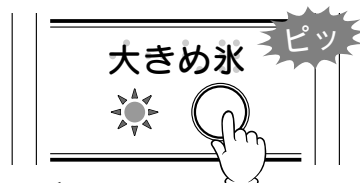
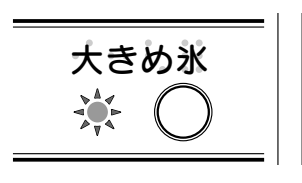
急いで氷をつくりたいときに。

急速製氷

● 扉操作パネルの「急速冷凍」ボタンを押す。
途中で止めるときは、もう一度「急速冷凍」ボタンを押す。

次のようなときには、製氷時間が長くなります。
・冷蔵庫の使いはじめ
・扉開閉が多いとき
・「製氷停止」から「自動製氷」に切り換えたとき

氷の大きさを変えたいときに。

大きめ氷

1 "大きめ"の氷を作る場合 **大きめ氷ボタンを押す。** …… **"大きめ"の氷を製氷中** …… **2** **"標準"の氷を作る場合はもう一度大きめ氷ボタンを押す。**

ランプ点灯

ランプ点灯

ランプ消灯

● お買い上げ時は氷の大きさは"標準"（ランプ消灯）に設定されています。
● 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後は氷の大きさは"標準"（ランプ消灯）になります。
● 自動製氷の設定が「停止」「製氷おそうじ」中の場合も、大きめ氷の設定は継続されます。

製氷時間と製氷能力

製氷時間（1回の製氷数 10個）

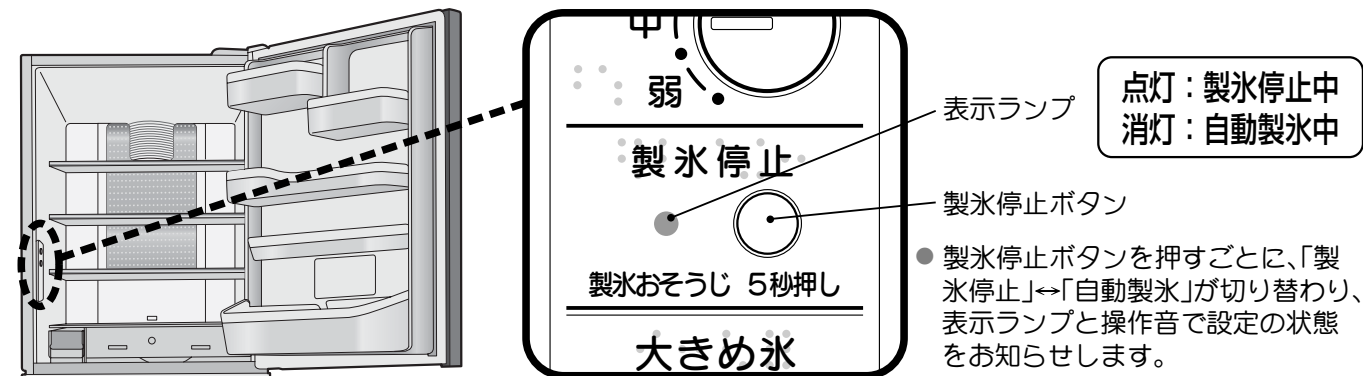
運転状態＼氷の大きさ	標準	大きめ
通常運転	約100分～140分	約150分～170分
急速冷凍	約60分～80分	約70分～90分

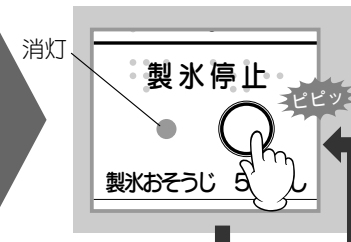
製氷ケースの氷の収納量

状態＼氷の大きさ	標準	大きめ
通常状態	約100個	約70個
氷を手前にならした状態	約150個	約100個

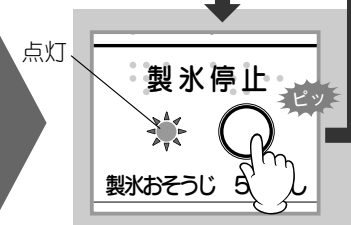
（周囲温度30℃扉開閉なしのとき。製氷能力は冷蔵庫の使用状態や周囲温度で変わります。）

自動製氷／製氷停止の設定切り替え

冷蔵室内の庫内操作パネルの製氷停止ボタンで、製氷停止に切り替えられます。

● 製氷停止ボタンを押すごとに、「製氷停止」↔「自動製氷」が切り替わり、表示ランプと操作音で設定の状態をお知らせします。

自動製氷機で氷を作るときは、

自動製氷

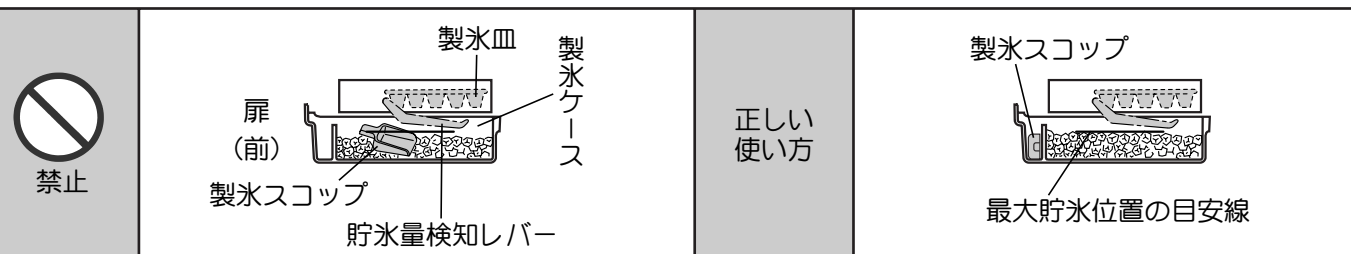
給水タンクに水を入れ、セットするだけで氷ができます。一定量氷が貯まると、自動的に止まります。
● 「自動製氷」運転中は表示ランプは点灯しません。
● 据え付け時は、「自動製氷」に設定されています。

冬期など長期間氷がいらないときは、

製氷停止

製氷を停止します。タンクをよく洗い、乾かして所定の位置に戻してください。

● 電源プラグを抜き差ししたり、停電から復帰した後は「自動製氷」の状態に戻ります。

氷の保存について

● 氷の量の確認は貯氷量検知レバーが自動的に行い、一定量になると製氷を停止します。
● 製氷スコップは所定の位置に置いてください。貯氷部分に放置してありますと、貯氷量検知レバーに当たり、氷ができなくなります。

お願い

● 給水タンクには、水以外は絶対に入れないでください。
（ジュース、お茶、お湯などは故障や変形の原因になります。（耐熱温度は50℃））
● 製氷ケースに水を入れて氷を作らないでください。ケースが割れる恐れがあります。
● 次のような場合は、自動製氷機の破損の原因になります。
・製氷ケースに冷凍食品やアイスクリームなどを入れた場合。
・製氷スコップが貯氷部分に放置されている場合。
● 製氷スコップ収納部に氷などが入った場合には、取り除いてください。製氷スコップが浮き上がり、扉が確実に閉まらなくなります。
● 製氷室の扉は、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉しますと、製氷ケースから氷がこぼれ、冷凍室に落ちることがあります。

その他機能

半ドアアラーム 入/切

半ドアアラームと各ボタンの操作音を止めることができます。

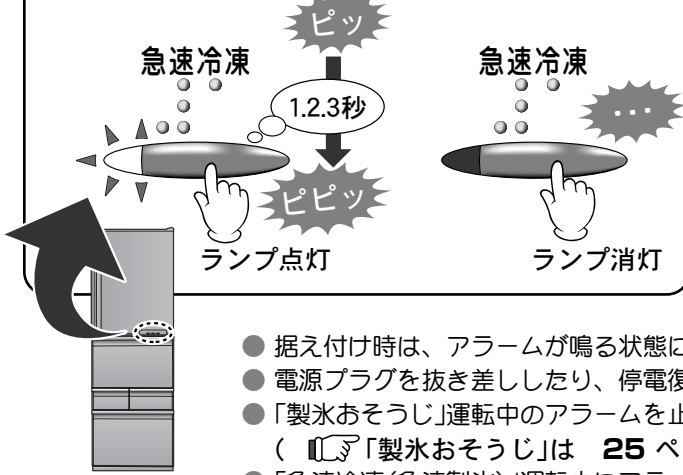
アラームを止めるときは

1 急速冷凍ボタンを"ピピッ"と鳴るまで"約3秒"押しつづける。

2 急速冷凍ボタンを押しランプを消す。

再びアラームを鳴らすときは

1 急速冷凍ボタンを"ピピッ"と鳴るまで"約3秒"押しつづける。

2 急速冷凍ボタンを押しランプを消す。

- 据え付け時は、アラームが鳴る状態に設定されています。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後はアラームが鳴る状態に戻ります。
- 「製氷おそうじ」運転中のアラームを止めることはできません。
  （「製氷おそうじ」は 25 ページ）
- 「急速冷凍（急速製氷）」運転中にアラームの 入／切 操作をすると「急速冷凍（急速製氷）」は解除されます。

お知らせ

- 霜取り中は急冷蔵/急速冷凍のランプは点灯しますが、それぞれの運転は行いません。
  霜取り終了後、自動的に運転を再開します。

お手入れのしかた（部品のはずしかた）（つづく）

お手入れのしかた

1 電源プラグを必ず抜き、点検をします。

①電源コードに傷がありませんか？
②電源プラグが熱くなっていませんか？

- 不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店へご連絡ください。
- 電源プラグ差し込み後、10分間は冷却運転をしません。
  （ただし、庫内が冷えていない場合は、約30秒で運転を開始します。）

2 軟らかい布にぬるま湯を含ませて拭き取ります。

汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を薄めて使い、その後ぬるま湯を含ませた布で拭き取ってください。

- 操作パネルは、軟らかい布でから拭きをしてください。
- 本体や庫内に水をかけないでください。
- ステンレスドアタイプをお使いのお客様へ
  ステンレスドアは、ステンレスの素地との関係で、一般的なドアよりも傷や汚れが目立ちやすく感じられます。鉄粉などが付着したマグネット（磁石）でドアをこすった場合など、傷が目立ちやすいため、ドアの傷付きには充分ご注意ください。

3 水滴が残っていたら、さらにから拭きをします。

4 お手入れ後、電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

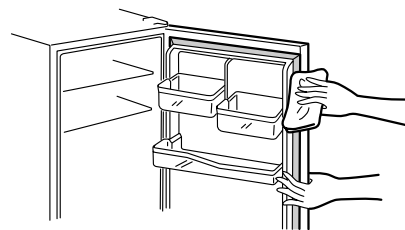
お願い

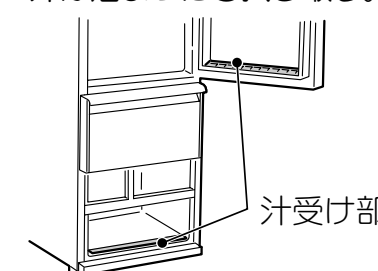
- 次のものは使わないでください。
  ・台所用洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」欄に、アルカリ性または弱アルカリ性と記載されている洗剤。（プラスチック部品が割れたりプラスチック表面を黄変させることがあります。）
  ・みがき粉・粉せっけん・石油・熱湯・たわし・酸・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤など。（塗装面、プラスチックなどを傷めたり変色させることがあります。）
- 食用油が付いたときは、必ず拭き取ってください。（プラスチックが割れる恐れがあります。）
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 食品などの汁が扉表面に付いた場合は、すぐに拭き取ってください。

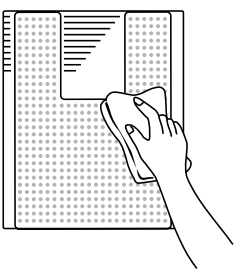
お知らせ

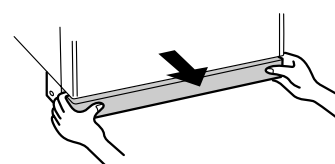
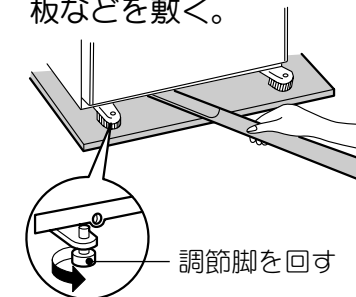
- この冷蔵庫は、蒸発皿のお手入れは不要です。

ドアパッキング

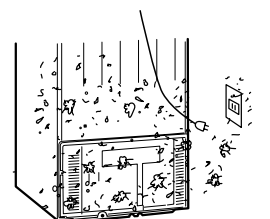
汚れやすいところなので、よく拭き取る。

汁受け部

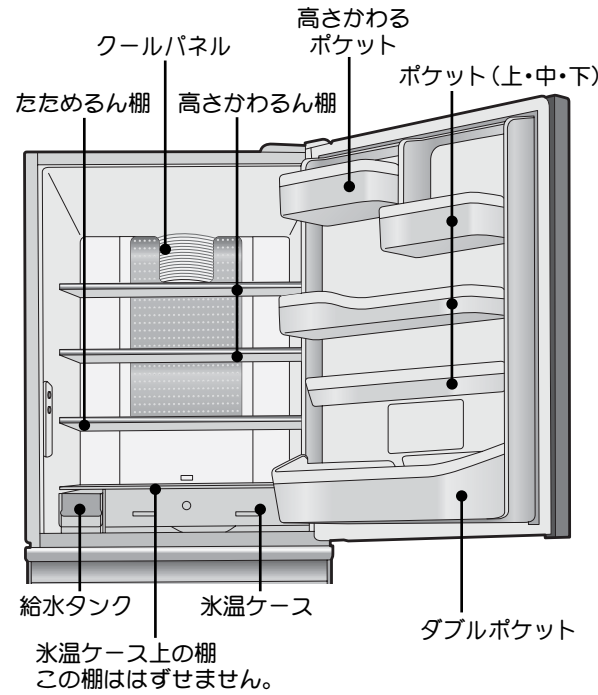
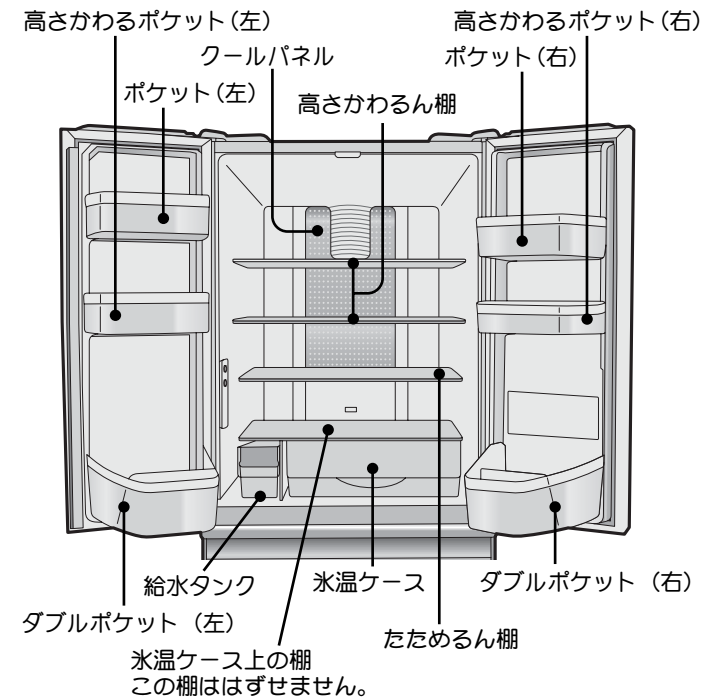
汁が溜まったら拭き取る。

クールパネル

扉の開閉が多いと露付きの原因になります。露が付いたときは、乾いた布で拭き取ります。

冷蔵庫の背面・床

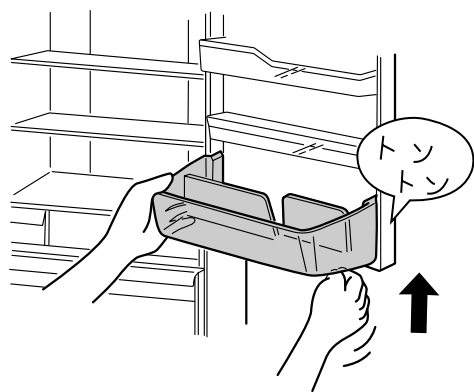
1 脚カバーを手前に引っ張ってはずす。
取り付けは正面から押し込む。
（ 8,9 ページ）

2 調節脚を回し、床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す。傷の付きやすい床では保護用の板などを敷く。

3 背面・壁・床の汚れを拭き取る。

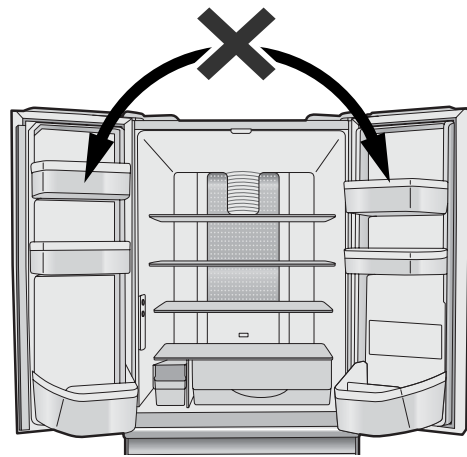
- 背面はホコリがたまったり、空気の対流により細かいホコリが付着して黒く汚れやすいところです。

お手入れのしかた（部品のはずしかた）

冷蔵室

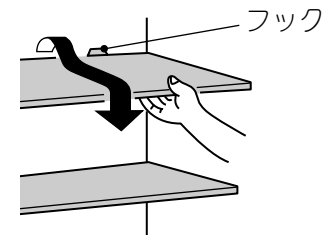
R-S40WMV 形
R-S40WMVL 形

R-SF40WMV 形

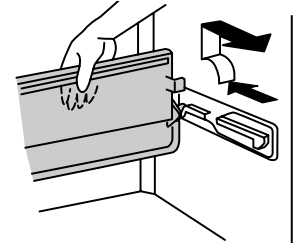
ダブルポケット
ポケット
高さかわるポケット

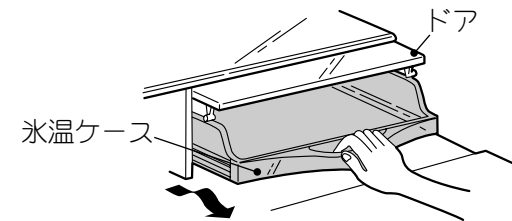
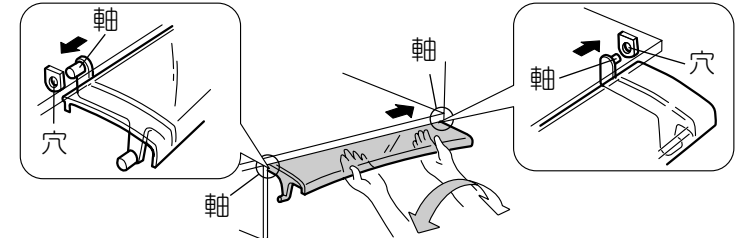
トン
トン

左右の底面を軽くたたきながら、持ち上げてはずす。

R-SF40WMV 形 のみ

● 左右扉のポケットは入れかえないでください。
落下の恐れがあります。

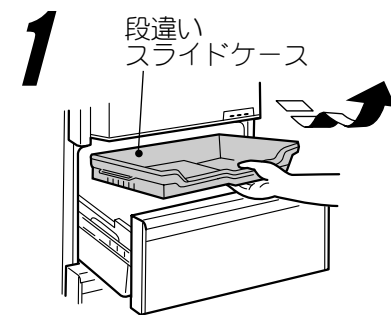
冷蔵室

高さかわるん棚

棚の奥を少し持ち上げてフックをはずし、手前に引き出す。取り付けは、棚を奥面に当たるまで押し込み、フックに引っ掛ける。

たためるん棚

棚を奥に立てて、上に持ち上げる。
（☞ 棚の立てかたは 11 ページ）

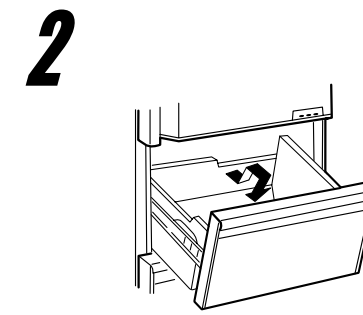
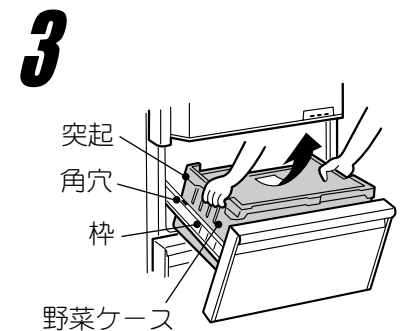
氷温ケース

ケースをいっぱいに引き出し、手前を少し持ち上げて取り出す。
取り付けは、ドアを持ち上げた状態でケースを押し込む。

ドアは通常は、はずさない。
はずれてしまった場合は、ドア右側の軸を棚下面右側の穴にはめこみ、右方向に力を加えながらドアを軽くたわませて、左側の軸を穴に差し込む。

野菜室

1

扉を手前いっぱいに開け、図のように段違いスライドケースを引き上げる。

2

扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾ける。

3

野菜ケースを手前に持ち上げる。
取り付けの際は、野菜ケース左右奥側の突起を枠の角穴に入れ、野菜ケースのふちを枠の上に乗せるようにセットする。

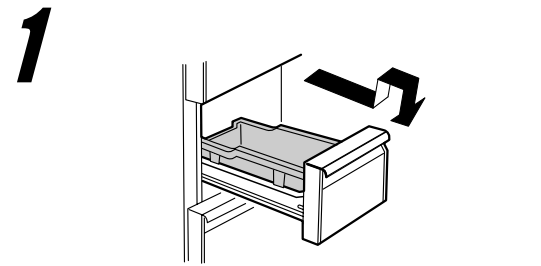
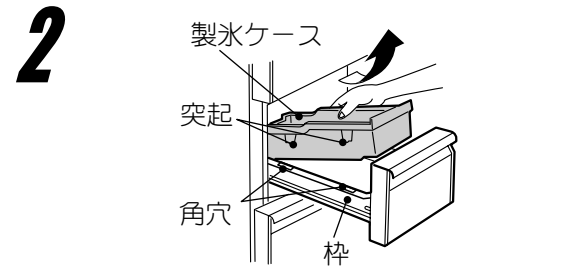
お知らせ

● プラスチック部品には、ひっかき傷のように見える細い線が入っていることがあります。これはウェルドラインといい、部品の成形時に発生するものです。透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく、割れに至ることはありません。

製氷室

1

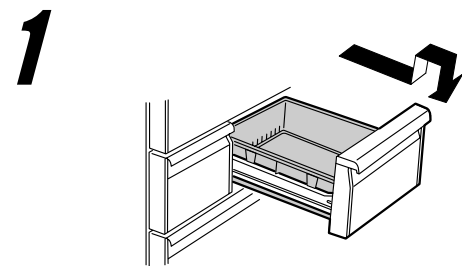
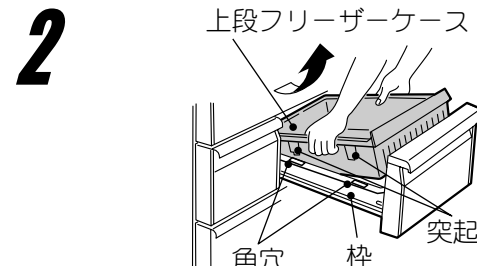
扉を手前いっぱいに開け、手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾ける。

2

製氷ケースを手前に持ち上げる。
取り付けは、製氷ケースの左右4ヶ所の突起を、枠の角穴に入れてセットする。

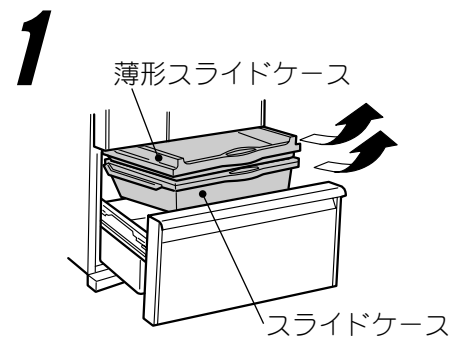
冷凍室上段

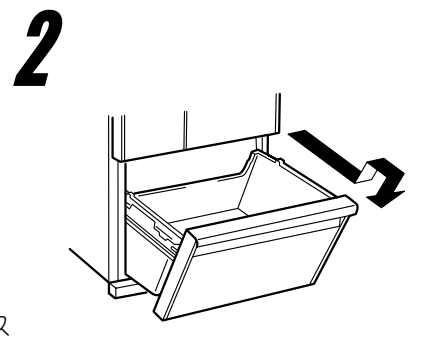
1

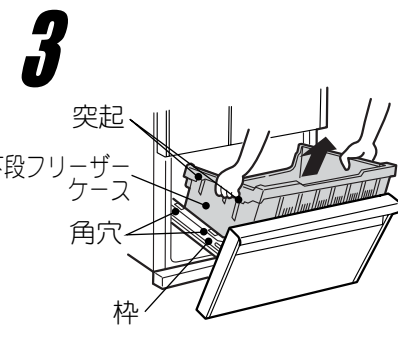
扉をいっぱいに開け、手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾ける。

2

上段フリーザーケースを手前に持ち上げる。
取り付けは、上段フリーザーケースの左右4ヶ所の突起を、枠の角穴に入れてセットする。

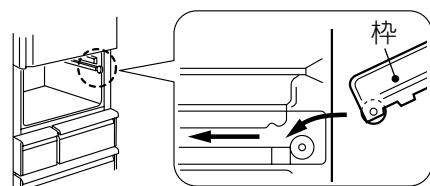
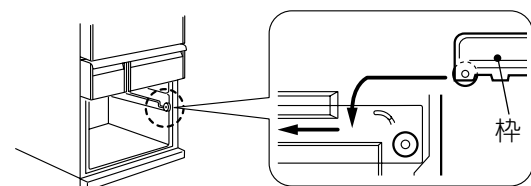
冷凍室下段

1

扉を開け、薄形スライドケース・スライドケースをそれぞれ引き出す。

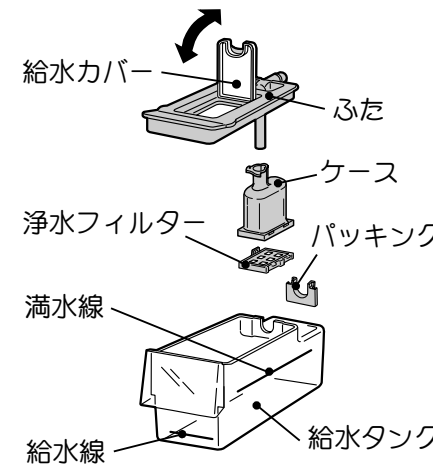
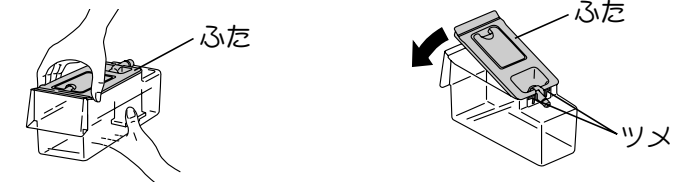
2

扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し扉を床に着ける。

3

下段フリーザーケースを真上に持ち上げる。
取り付けは、下段フリーザーケースの左右4ヶ所の突起を、枠の角穴に入れてセットする。

引き出し扉をはずした時は

■ 野菜室

■ 製氷室・冷凍室上段・冷凍室下段

給水タンクのお手入れ

「ぬめり」や「水アカ」の発生を防ぐため、給水タンク各部は必ず週1回水洗いをしてください。

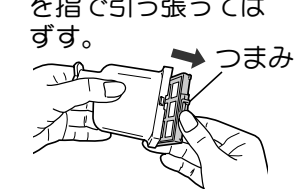
- 長期間氷を作らないときは、必ず給水タンク各部をよく乾燥させて冷蔵室の所定の場所に戻してください。
  自動製氷機の設定を「製氷停止」にすることをおすすめします。（☞ 19 ページ）
- 自動製氷機の設定を「製氷停止」にしない場合、ときどき給水ポンプの運転音がしますが、異常ではありません。

図のようにふたの両サイドに指を引っ掛け、ふたをはずす。
（爪でふたを開けないでください。）
ふたを閉めるときは、ツメが給水タンクにひっかかっているのを確認して、矢印の方向に閉めてください。

浄水フィルターの交換

- 古くなったら交換してください。
  （約3～4年が目安です）
- **交換用浄水フィルターのご注文**
  部品番号：RJK-30をご指定のうえ、お買い上げの販売店でお買い求めください。
  （浄水フィルターをはずしても製氷能力は変わりません）

（浄水フィルター）

1 ケースを矢印の方向に回し、ふたからはずす。

2 ケースの下側を指で押さえながら、浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってはずす。

3 柔らかいスポンジで水洗いする。

- 台所用中性洗剤・漂白剤などは使用しない。
- 破れやすいので棒などではつつかない。

使いはじめや1週間以上使わなかったときは、製氷皿や給水路のニオイやホコリをおそうじしてください。

製氷おそうじ機能

準備

1 製氷ケースを空にする。

2 製氷ケースの底にきれいなタオルを敷き、セットする。

3 給水タンクに水を入れ、所定の位置にセットする。

4 製氷室・冷凍室の扉を閉める。

おそうじ

5 庫内操作パネルの製氷停止ボタンを、"ピーッピーッピーッ…"と鳴るまで"約5秒"押しつづける。

ピッ　1.2.3.4.5秒　ピピッ　ピーッピーッピーッ…
製氷停止
製氷おそうじ　5

「おそうじ」を行う間、連続的にアラームは鳴り続けます。

お願い

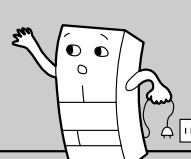
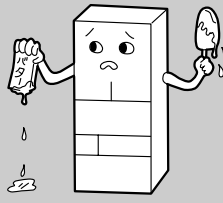
- アラームが鳴り終わるまで、冷蔵室扉と冷凍室扉を閉めたままお待ちください。
  （扉を途中で開けないでください。）

6 約3分後、アラームが鳴り終わって「おそうじ」完了。

ピピピピッ

かたづけ

7 製氷ケースにたまった氷や水を、タオルと共に取り除く。

8 乾いたタオルで製氷ケースを拭き、元の位置に戻す。

まず、次のことをお調べください。

それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。（☞ 保証とアフターサービス… 35 ページ）

こんなとき	お調べください	こんな理由です
全く冷えない	● 電源は供給されていますか？	● 電源プラグが抜けていませんか？ ● ヒューズやブレーカーなどが切れていませんか？ ● 停電ではありませんか？
よく冷えない	● 正しく据え付けされているかご確認ください。	● 冷蔵庫に、直接日光が当たっていませんか？ ● 近くにガスレンジなど、発熱器具はありませんか？ ● 冷蔵庫の周囲に充分すき間が空いていますか？ （☞ 8 ページ）
	● 据え付け直後ではありませんか？	● 冷えるまでに約4時間、夏場は半日以上かかることがあります。
	● 温度調節が、「弱」になっていませんか？	● 温度調節を「中」または「強」にしてください。 （☞ 12,16 ページ）
	● 冷蔵庫の中を確認してください。	● 食品をつめ過ぎてはいませんか？すき間をあけて収納してください。 ● 熱いものを入れていませんか?庫内の温度があがりやすくなるので充分冷ましてから入れてください。 ● 食品などで冷気の吹き出し口をふさいでいませんか？冷気の流れが悪くなります。
	● 扉をひんぱんに開けていませんか？	● 充分に冷えるまでに時間がかかりますので、扉の開閉をできるだけ少なくしてください。
	● 扉が食品に当たって半開きになっていませんか？	● 扉を閉めたときに食品があたらないよう収納してください。
	● ドアパッキングと本体の間にビニール袋などがはさまっていたり、すき間があいていたりしていませんか？	● 食品・ビニール袋などが扉にはさまらないように閉めてください。
	●「急速冷凍」中は冷凍室を優先して冷却しますので、冷蔵室の温度があがりやすくなります。	● 扉の開閉を少なくしてください。
	●「急速冷凍（急速製氷）」終了直後ではありませんか？	●「急速冷凍（急速製氷）」終了後の60分間はランプは点灯しますが「急速冷凍（急速製氷）」運転は行いません。

こんなとき	お調べください	こんな理由です
冷蔵室・野菜室の食品が凍る	● 温度調節が「強」（チルド）になっていませんか？	● 冷蔵室温度調節を「中」にしてください。「強」（チルド）のときは食品や給水タンクの水が凍りやすくなります。 （☞ 12 ページ）
	● 周囲の温度が５℃以下になっていませんか？	● 給水タンクの水が凍ることがあります。冷蔵室温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。 （☞ 12 ページ）
	● 水分の多い食品を冷蔵室の棚の奥やフレッシュルームに入れていませんか？	● 冷気の吹き出し口に近いと凍ることがあります。特に缶飲料は破裂する恐れがありますので、充分注意してください。
	● 野菜室はケースの周りから間接的に冷却しているので、ケースの温度が低くなっています。発泡スチロールのトレイなどを敷くと、凍結を防げます。	
露や霜が付く	● 湿度が高くなると冷蔵庫外側やドアパッキング、扉に露がつくことがあります。また扉開閉をしたあと、冷気により扉表面がくもることがありますが、異常ではありません。	● 乾いた布でふき取ってください。 ● 冷凍室温度調節を「弱」にすると露がつきにくくなります。
	● 扉はしっかり閉まっていますか？	● わずかな扉の隙間でも霜や露がつくことがあります。 ● 引き出し扉が開いていた場合、特にドア枠に霜が多く付くことがあります。
	● 扉が食品に当たって半開きになっていませんか？	
	● 冷水ボトルなどの水がこぼれていませんか？	
	● 扉を長く開けていたり、開閉回数が多くありませんか？	● 空気中の水分が冷やされると霜や露になります。
	● 野菜室が結露する。	● 野菜の乾燥を防ぎ、長持ちさせるために室内を高湿度に保っているためです。 （☞ 13 ページ）
庫内のにおいが気になる	● 食品のにおいが気になる。	● 脱臭機能は全てのにおい成分を取り除くことはできません。においの強い食品はラップなどで密封をして保存してください。
	● プラスチックのようなにおいが気になる。	● 庫内にはプラスチック部品を多く使用しています。庫内が冷えると徐々に少なくなります。

まず、次のことをお調べください。

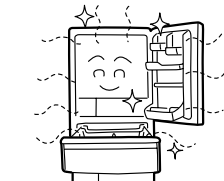
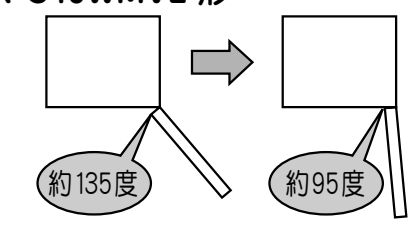
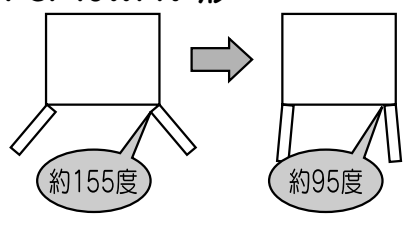
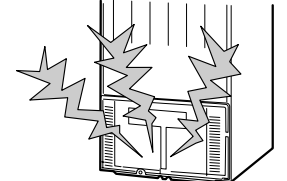
それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。（☞ 保証とアフターサービス… 35 ページ）

こんなとき	お調べください	こんな理由です
音がうるさい	● 床がしっかりしていますか？	● 丈夫で水平な床に据え付けるか丈夫な板を敷いて据え付けてください。（☞ 8 ページ）
	● 据え付けに「がたつき」はありませんか？	
	● 冷蔵庫の周囲にものが落ちていませんか？	● ものに当たって音が出ている場合は、取り除いてください。
	● 背面が壁などに当たっていませんか？	● 冷蔵庫の周囲にすき間を開けてください。
	● 脚カバーがはずれていませんか？	● 脚カバーをきちんと取り付けてください。
	● ときどき運転音が大きくなる	● 据え付け後、庫内が冷えるまでは大きな力で運転するので、音が大きくなります。
		● この冷蔵庫はＰＡＭ制御圧縮機を搭載しています。扉開閉が多い時や周囲の温度が高いとき、また霜取り後は高速運転に切り替わるので、音が大きくなります。
	● 水の流れるような音（チョロチョロ）	● 冷却のための液（冷媒）が流れる音や、除霜時の水の流れる音、蒸発する音です。圧縮機の停止中にも聞こえることがあります。
	● 衝突するような音（コツコツ）	
	● 沸騰するような音（ボコボコ）	
	● 肉を焼くような音（ジュー）	
	● 何か引っかかるような音（コツコツコツ）	● 圧縮機運転前後や冷蔵室扉開閉時の庫内温度を制御するためのモーター等の音です。
	● うなるような音（ブーン）	
	● ギュイーン、ガラガラ、ゴボゴボ	● 自動製氷機が離水や給水をする音です。給水タンクが空のときにも約2時間ごとに自動製氷機のポンプの音がします。
	● きしむような音（ピシッ）	● 扉を開けると、庫内温度の変化によりプラスチック部品がきしみ、「ピシッ」と音がします。また、扉が閉まっていても同様の音がすることがありますが、異常ではありません。
	● 扉を閉めた直後の（シュッ）という音	● 庫内に入った空気が急に冷やされて、圧縮が一時的に低くなるために出る音です。
	● 冷蔵室扉を閉めた直後のファンの回転音	● 扉を開けた時の庫内の温度上昇を素早く回復させるために、扉を閉めた直後に「オートクール」をしている音です。

● 「オートクール」は、次の操作でやめることができます。元に戻す場合は、同じ操作を繰り返します。

1. 扉操作パネルの急冷蔵ボタンを"約3秒"押す。

2. 急冷蔵ボタンを押しランプを消す。

こんなとき	お調べください	こんな理由です
製氷できない 氷の量が少ない	● 自動製氷機を「製氷停止」にしていませんか？	● 「製氷停止」ボタンを押して表示ランプを解除してください。
	● 給水タンクに水が入っていますか？	● 給水タンクに水をいれてください。（☞ 17 ページ）
	● 給水タンクが奥まで正しく入っていますか？	● 給水タンクを「タンクセット位置」の奥まで確実に押し込んでください。（☞ 17 ページ）
	● 製氷スコップは正しい位置にありますか？	● 貯氷部分に放置してありますと、検知レバーに当り、氷ができなくなります。
	● 製氷ケースに食品など氷以外のものを入れていませんか？	● 検知レバーに当り氷ができなくなりますので、入れないでください。
	● 製氷ケースの氷がいっぱいになっていませんか？	● 製氷ケースの氷を手前にならしてください。
	● 給水タンクの水が凍っていませんか？	● 凍っている場合、冷蔵室温度調節を「弱」にしてください。（☞ 12 ページ）
	● 浄水フィルターが古くなっていませんか？	● 浄水フィルターを交換してください。（約３～４年が目安です。）
	● 停電はありませんでしたか？	● 冷凍室が充分に冷えるまで氷ができません。
	● 扉をひんぱんに開けたり、大量の食品を一度に入れませんでしたか?	● 冷凍室が充分に冷えるまで氷ができません。
	● 使いはじめなど冷凍室が充分に冷えていないときは、氷が出来るまでに約6～8時間、夏場は24時間くらいかかることがあります。	
氷の大きさが変わらない	● 「大きめ氷」ボタンで設定を変更した直後は氷の大きさがすぐに変わらない場合があります。	
	● 給水タンクの水が少なくなると"大きめ"の氷が出来なくなる場合があります。	● 給水タンクに水をいれてください。（☞ 17 ページ）
	● 平行調整がずれていませんか？	● 平行調整がずれていると均一な氷が出来ない場合があります。（☞ 8 ページ）
氷が丸くなる 小さくなる つながっている 突起ができる（突起）	● 長時間、貯氷したままになっていませんか？	● 氷が昇華してしまいます。
	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開けたままにしていませんか？	● 冷凍室が充分に冷えるまで氷ができません。
	● 停電になったことがありませんか？	
	● 給水タンクの水がなくなったり、水を補給したときの最初の氷はつながったり、小さくできることがあります。氷がつながっている場合は、付属の製氷スコップで離してください。	
	● 均一な氷を作るために、製氷皿には水路を設けています。この水路が氷のはしに突起として残ります。	

故障かな?!と思ったら（つづき）

まず、次のことをお調べください。

それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。（☞ 保証とアフターサービス… 35 ページ）

こんなとき	お調べください	こんな理由です
氷がにおう	●給水タンクが汚れていたり、水が古くなっていませんか?	●「ぬめり」や「水アカ」の発生を防ぐため、給水タンクは週に一回水洗いをしてください。（☞ 25 ページ）
	●浄水フィルターをはずしていませんか？	●正しい位置につけてください。（☞ 25 ページ）
	●浄水フィルターが汚れていたり、古くなっていませんか？	●浄水フィルターの交換は約３～４年が目安です。
	●お手入れに洗剤や、漂白剤などを使用していませんか？	●浄水フィルターは水洗いしてください。（☞ 25 ページ）
	●においの強い食品をラップしないで入れていませんか？	●脱臭機能は全てのにおい成分を取り除くことはできません。においの強い食品はラップなどで密封をして保存してください。
氷に白いにごりがある	●もともと、水の中に溶け込んでいた空気の微細な気泡が、氷の中に閉じこめられた為です。	
	●ミネラルウォータや井戸水で製氷していませんか？ミネラル分の多い水で製氷すると、白色の浮遊物（カルシウム結晶）ができることがあります。害はありません。	
「製氷おそうじ」をしたのに水が出てこない	●自動製氷機を「製氷停止」にしていたときは、給水経路が凍結し、水が出ないことがあります。「自動製氷」に設定し、３０分経過してから「製氷おそうじ」の操作をしてください。	
庫内操作パネルの「製氷停止ランプ」が点滅している	●故障をお知らせしています。	●「製氷停止ランプ」が点滅しているときは、自動製氷機・温度制御または、霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。お買い上げ販売店にご相談ください。 ●ご相談の前に、下表の内容をご確認ください。点滅が消えれば正常です。
冷蔵庫の側面が熱くなる。足元から暖かい風が出る	●庫内の熱をファンや放熱パイプで庫外に逃がしているためです。使いはじめや夏場は５０～６０℃になることもありますが、安全上、性能上は問題ありません。	
扉を閉めた直後開けようとすると扉が重く感じる	●庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。	
本体に触れると“ビシッ”とわずかに電気を感じる	●電気回路上、アース（接地）に対して電気容量を生じる場合がありますが、故障ではありません。気になる場合は、アース（接地）をおすすめします。	
扉操作パネルのボタンが暗い	●省エネのため、ボタンを押してランプが点灯してから、約10秒後にランプが若干暗くなります。	

（庫内操作パネルの「製氷停止ランプ」が点滅している）

弱

製氷停止

製氷おそうじ　5秒押し

●ただし下表の点滅パターン場合は、故障でなくても表示する場合があります。

点滅パターン	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
3回点滅	●製氷皿や貯氷量検知レバーに、食品などが当っている可能性があります。	●製氷室を空にして、「製氷おそうじ」を実施してください。
3秒点灯後1回点滅	●冷凍室扉が、食品などに当って半開きになっている可能性があります。	●冷凍室扉がきちんと閉まることを確認し、冷凍室内が充分冷えるまでお待ちください。
3秒点灯後2回点滅	●冷蔵室扉が、食品などに当って半開きになっている可能性があります。	●冷蔵室扉がきちんと閉まることを確認し、冷蔵室内が充分冷えるまでお待ちください。

こんなときには（つづく）

塗装面に傷がついたときは	●放っておくと、さびや塗装のハガレなどが発生しますので、早めに処置してください。
停電したときは	●扉の開閉を減らし、新たな食品の保存はさけてください。
長期間使わない時は	●電源プラグを抜いてから庫内や自動製氷機のおそうじをし、２～３日間扉を開けて乾燥させてください。
庫内の食品温度をはかるには	●冷蔵庫用温度計をご利用ください。 温度変化の著しい庫内の空気温度ではなく、食品に近い温度が測れます。 冷蔵庫用温度計　　部品番号Ｒ－６２４ＦＢ０２３
	●一般のアルコール温度計で測る場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器をおき、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。
扉を開いたときに家具などに当たる	●冷蔵庫の扉が開く角度を小さく出来ます。 **R-S40WMV 形** **R-S40WMVL 形** 約135度 → 約95度 **R-SF40WMV 形** 約155度 → 約95度 部品および取り付け作業や費用など、詳しくは販売店にご相談ください。
テレビ・ラジオなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりする	●この冷蔵庫は圧縮機をPAM制御しているため、ごく微量なノイズが発生しています。テレビ・ラジオ・インターフォンなどの機器から離して据え付けてください。電源はアンテナ線などから離れたところからとり、単独アースをすることをおすすめします。
霜取りは	●冷却器に付いた霜は自動的に解けます。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。霜取りは操作は不要です。JIS（日本工業規格）では霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が5℃以下と規定されています。

冷蔵庫用温度計

		部品番号
R-S40WMV 形 R-S40WMVL 形	右扉	R-S40VPAM 301
	左扉	R-S40VPAM 302
R-SF40WMV 形	右扉	R-SF40TPAM 301
	左扉	R-SF40TPAM 302

こんなときには（つづき）

移動・運搬のとき

準　備

1 庫内の食品を取り出す。

2 自動製氷機の水を抜く。

3 電源プラグを抜き、アース線をはずす。

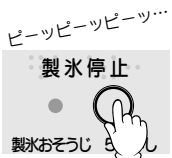
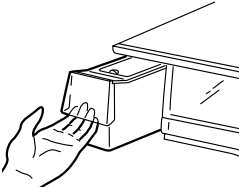
4 調節脚を上げる。
（☞ 8 ページ）

自動製氷機の水抜き

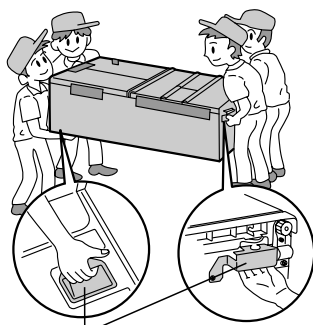
① 製氷ケースの底に、きれいなタオルを敷きセットする。

② 給水タンクをはずし、製氷室・冷凍室の扉を閉める。

③ 庫内操作パネルの製氷停止ボタンを"ピーッピーッピーッ…"と鳴るまで"約5秒"押しつづける。

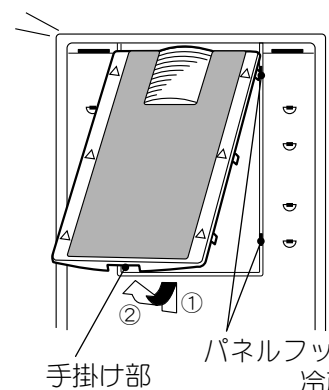
④ 約3分後にアラームが止まったら製氷ケースにたまった氷や水をタオルと共に取り除く。

⚠注意

■ **冷蔵庫を移動・運搬するときは、通路に防護シートなどを敷いてから行ってください。**
冷蔵庫庫内部の蒸発皿（外部から見えません）に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面にこぼれることがあります。

取っ手（手かけ部）を持つ。

- 扉が開かないように、テープでしっかり固定してください。冷蔵室扉のハンドルには、テープの下に紙などを　あてて、粘着剤がハンドルにつかないようにしてください。
- 安全上、必ず4人で運搬してください。（**上部は必ず2人**で運搬してください。）
- イラストのように扉を上にして運搬してください。
- 引き出し式扉の取っ手を、運搬時に使わないでください。破損の原因になります。
- 車などで運搬の際は、**横積みをしない**でください。圧縮機の故障の原因になります。
- 取っ手（手かけ部）をクレーン等で吊らないでください。落下する恐れがあります。

⚠警告

■ **背面・側面などをぶつけたり傷つけたりしない**
壁内の配管から冷媒が漏れ出すと、火災・爆発の原因となります。

庫内灯交換のとき

1 電源プラグを抜く。

2 高さかわるん棚を取りはずす。（☞ 23 ページ）

3 クールパネル下側の手掛け部に指をかけて上方にずらし（①）、左右ツメがパネルのフックからはずれたら手前に引いて、クールパネルをはずす（②）。

4 庫内灯を交換する。庫内灯は**しっかりねじ込む**。

5 庫内灯交換後、左右ツメがフック上部に位置するようにクールパネルをパネルに密着させ、下方にずらして左右ツメをフックにはめ込んでしっかり装着する。

庫内灯のご注文

・型式をご指定のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

・**市販のランプは絶対に使用しないでください。**
冷媒が庫内に漏れた場合、引火して爆発する恐れがあります。

庫内灯
部品番号 R-V5400 620

⚠警告

■ **庫内灯はゆるみなくしっかりねじ込んでください。**
冷媒が庫内に漏れた場合、引火して爆発する恐れがあります。

仕様

仕　　様

型式		R-S40WMV R-S40WMVL	R-SF40WMV
種類		冷凍冷蔵庫	
定格内容積		395L	
	冷蔵室	207L	
	野菜室	88L〈 60L 〉	
	冷凍室	100L〈 57L 〉	
外形寸法		幅600mm×奥行615mm×高さ1798mm	
定格電圧		100V	
定格周波数		50/60Hz 共用	
電動機の定格消費電力		122W	
電熱装置の定格消費電力		160W（霜取り時）	167W（霜取り時）
年間消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。	
質量		76kg	78kg

部　品

冷蔵室	製氷室
高さかわるん棚…2	製氷ケース…1
たためるん棚…1	製氷スコップ…1
氷温ケース…1	**冷凍室上段**
たまごケース…1	上段フリーザーケース…1
R-S40WMV・R-S40WMVL	アルミトレイ…1
高さかわるポケット…1	**冷凍室下段**
ポケット（上）（中）（下）…各1	薄形スライドケース…1
ダブルポケット…1	スライドケース…1
R-SF40WMV	冷凍やけ防止カセット…1
ポケット（右）（左）…各1	下段フリーザーケース…1
高さかわるポケット（右）（左）…各1	**その他**
ダブルポケット（右）（左）…各1	脚カバー…1
給水タンク…1	取扱説明書…1
野菜室	保証書…1
野菜ケース…1	
段違いスライドケース…1	

- 「定格内容積」は、日本工業規格（JIS　C9801）に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
- 〈　〉内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室（野菜室，冷凍室）の場合、「定格内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。
- 霜取りは 1 日 1～2 回程度、1 回の霜取り時間は20～30分程度です。

冷蔵庫の消費電力量について

■年間消費電力量は、JIS C 9801（2006年版）で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。

■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

	JIS C9801（2006年版）消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	－18℃以下	4℃以下	4℃以下	－18℃以下
扉開閉回数	8回／日	35回／日	35回／日	8回／日
周囲温度	30℃及び15℃			
周囲湿度	30℃測定時：70±5%　15℃測定時：55±5%			
消費電力量の表示	JIS年間消費電力量（kWh／年） （周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計）			

ノンフロン冷蔵庫について/冷凍室の性能/収納できる食品の重さ

ノンフロン冷蔵庫について

- この冷蔵庫には冷媒及び断熱材にフロンを使用せず、炭化水素(ノンフロン)を使用しています。炭化水素はオゾン層を破壊せず地球温暖化への影響も非常に少ない地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。冷媒は冷媒回路に密封されており、通常のご使用で漏れ出すことはありませんが、万が一、冷媒回路を傷つけてしまった場合は、火気・電気製品の使用を避け、窓をあけて換気してください。その後、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊＊＊＊ (フォースター)です。
冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

■ JISの試験方法は次の通りです。

- 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節をして、試験を行います。
- 冷蔵庫の据え付け場所の温度は、15〜30℃の範囲を基準としています。
- 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	－18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

収納できる食品の重さ

棚やケースに収納できる食品の重さは次の通りです。

冷蔵室	高さかわるん棚 … 13.5kg たためるん棚 … 11.5kg 氷温ケース上の棚 … 12.0kg 氷温ケース … 3.0kg
野菜室	段違いスライドケース … 6.5kg 野菜ケース … 16.5kg
冷凍室上段	上段フリーザーケース … 3.0kg
冷凍室下段	薄形スライドケース … 3.5kg スライドケース … 5.5kg 下段フリーザーケース … 7.0kg
製氷室	製氷ケース … 自動製氷機で作った氷以外のものは、入れないでください。

保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、**食品の補償など、商品修理以外の責はご容赦ください。**

保 証 期 間

お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはTEL0120-3121-68にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは(出張修理)

26〜30ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容
アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-S40WMV R-S40WMVL R-SF40WMV
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	( ) −
訪問希望日	

※形式は保証書にも記載されています。

■ 保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ
修理料金 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料
などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれてます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。